［ 表面 ］　試験が始まる前にこの頁に書いてあることをよく読んでください。
（裏面は試験問題になっているので，指示があるまで見てはいけません）

第一種電気工事士 技能試験［試験時間 ６０分］

≪ 注意事項 ≫

1．受験番号札に受験番号及び氏名を記入し，試験終了後，作品にしっかりと取り付けてください。取り付け位置は，どこでも結構です。

2．**試験終了後，作業を続けている場合は，失格となります。**

≪ 支給材料等の確認 ≫

試験開始前に監督員が指示しますので，指示に従って与えられた材料等を下記の材料表と必ず照合し，材料の不良や不足等があれば監督員に申し出てください。

試験開始後の支給材料の交換には，一切応じられませんので，材料確認の時間内に必ず確認してください。

なお，監督員の指示があるまで照合しないでください。

材　　料	
1. 高圧絶縁電線（KIP），8mm^2，長さ約 200mm	1 本
2. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形（シース青色），2.0mm，2 心，長さ約 500mm	1 本
3. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形，2.0mm，3 心，長さ約 300mm	1 本
4. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形，1.6mm，4 心，長さ約 450mm	1 本
5. 600V ビニル絶縁ビニルシースケーブル平形，1.6mm，2 心，長さ約 1150mm	1 本
6. 600V ビニル絶縁電線，5.5mm^2，緑色，長さ約 200mm	1 本
7. 600V ビニル絶縁電線，2.0mm，緑色，長さ約 200mm	1 本
8. 端子台（変圧器の代用），3P（ねじ締め端子 5 箇所）	1 個
9. 端子台（配線用遮断器及び接地端子の代用），3P（ねじ締め端子 6 箇所）	1 個
10. ランプレセプタクル（カバーなし）	1 個
11. 引掛シーリングローゼット（ボディのみ）	1 個
12. 埋込連用取付枠	1 枚
13. 埋込連用パイロットランプ	1 個
14. 埋込連用タンブラスイッチ（片切）	1 個
15. 埋込連用接地極付コンセント	1 個
16. ジョイントボックス（アウトレットボックス 19mm 2 箇所，25mm 3 箇所 ノックアウト打抜き済み）	1 個
17. ゴムブッシング（19）	2 個
18. ゴムブッシング（25）	3 個
19. リングスリーブ（小）（予備品を含む）	5 個
20. リングスリーブ（中）（予備品を含む）	2 個
・ 受験番号札	1 枚
・ ビニル袋（切り屑入れ）	1 枚

≪ 追加支給について ≫

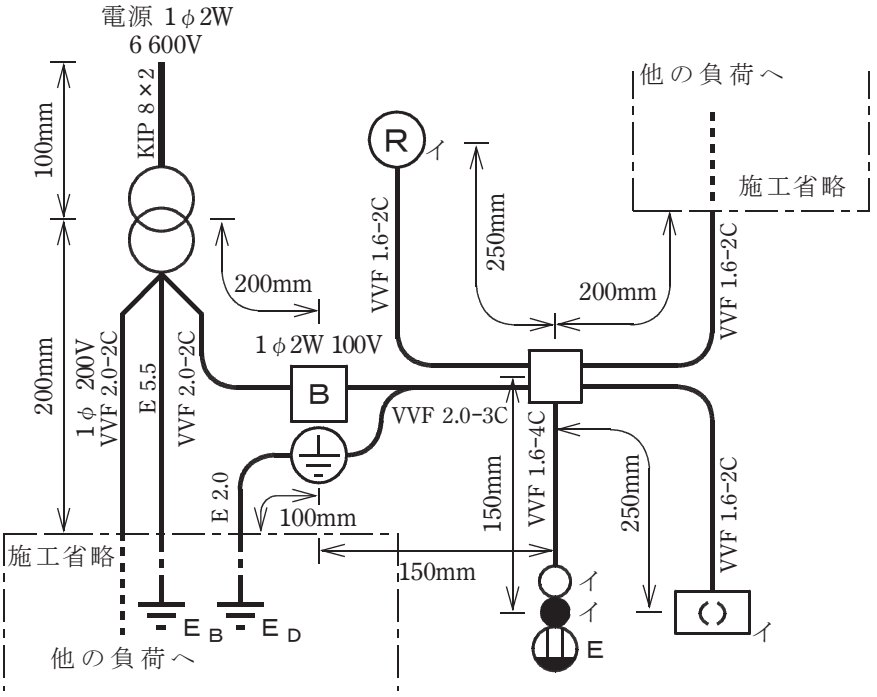
ランプレセプタクル用端子ねじ及びリングスリーブは，作業のやり直し等により不足が生じた場合，申し出（挙手をする）があれば追加支給します。

技能試験問題［試験時間　６０分］

図１に示す配線工事を与えられた全ての材料(予備品を除く)を使用し，**＜施工条件＞**に従って完成させなさい。なお，

１．変圧器，配線用遮断器及び接地端子は端子台で代用する。
２．―・―・― で示した部分は施工を省略する。
３．スイッチボックスは支給していないので，その取り付けは省略する。
４．電線接続箇所のテープ巻きや絶縁キャップによる絶縁処理は省略する。
５．ジョイントボックス（アウトレットボックス）の接地工事は省略する。
６．作品は保護板（板紙）に取り付けないものとする。

図１．配線図



（注）

１．図記号は，原則として JIS C 0617-1～13及び JIS C 0303:2000に準拠して示してある。
また，作業に直接関係のない部分等は，省略又は簡略化してある。

２．Ⓡ は，ランプレセプタクルを示す。

図２．変圧器代用の端子台説明図

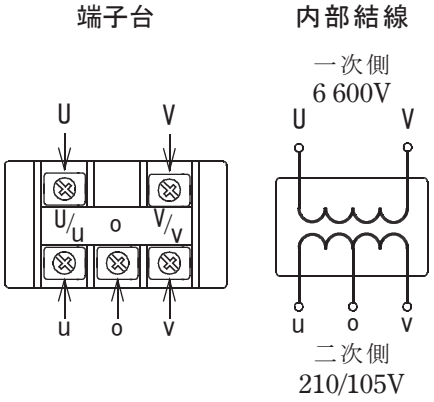
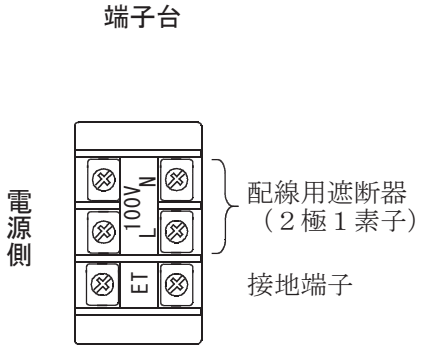


図３．配線用遮断器及び接地端子代用の端子台説明図



＜ 施工条件 ＞

1．配線及び器具の配置は，**図１**に従って行うこと。

2．変圧器代用の端子台は，**図２**に従って使用すること。

3．配線用遮断器及び接地端子代用の端子台は，**図３**に従って使用すること。

4．確認表示灯（パイロットランプ）は，引掛シーリングローゼット及びランプレセプタクルと同時点滅とすること。

5．電線の色別（ケーブルの場合は絶縁被覆の色）は，次によること。
①接地線は，**緑色**を使用する。
②接地側電線は，すべて**白色**を使用する。
③変圧器二次側から点滅器，コンセント及び他の負荷（1φ2W 100V）に至る非接地側電線は，すべて**黒色**を使用する。
④次の器具の端子には，**白色**の電線を結線する。
・配線用遮断器の接地側極端子（Nと表示）
・ランプレセプタクルの受金ねじ部の端子
・コンセントの接地側極端子（Wと表示）
・引掛シーリングローゼットの接地側極端子（接地側と表示）

6．ジョイントボックスを経由する電線は，すべて接続箇所を設け，リングスリーブによる接続とすること。

7．ジョイントボックスは，**打抜き済みの穴だけをすべて**使用すること。